

(イ) 推薦研修

a 概要

教職教育課の推薦研修講座

講座 番号	対象・定員・実施日	内容・講師等
69	教職員マネジメント研修講座（前期）	
	第1日 5月9日（金）	<p>人材育成に関する研修を通して、社会の変化に対応した新しい時代の学校運営に必要な資質・能力の向上を図ることを目的とします。主に「人権教育」や「カリキュラム・マネジメント」「コーチング」「特別支援教育」「コミュニティー・スクール」等について学びます。事例検討やグループ協議等の演習を多く取り入れて「自ら問いを創造する」研修を進め、講義ごとに「私の思う〇〇」として、プレゼン資料を作成します。担当となる教育事務所の管理主事より講評を行い、教育の未来を創造した学校の在り方について考えを深めていきます。今後学校運営において、指導的役割を担う意欲のある方の推薦をお願いします。</p>
	第2日 8月6日（水）	
	第3日 9月10日（水）	
第4日 12月5日（金）		
70	教職員マネジメント研修講座（後期）	
	第1日 5月15日（木）	<p>学校教育における組織マネジメント及び人材育成に関する研修を通して、社会の変化に対応した新しい時代の学校運営に必要な資質・能力の向上を図ることを目的とします。前期では主に「学校組織マネジメント」や「カリキュラム・マネジメント」「特別支援教育」「コミュニティー・スクール」等について学びました。後期では、「教職員のメンタルヘルス」「コーチング」「学校事故防止」等、主に人材育成について学びます。また、第2日には、各教育事務所で学校教育に求められる管理職について学びます。事例検討やグループ協議等の演習を多く取り入れて、第5日には、「私の思う『未来を生きるこどものための学校教育』の在り方」について、各自研究発表を行います。</p>
	第2日 7月4日（金）	
	第3日 8月*日（*） （各教育事務所で実施）	
	第4日 11月21日（金）	
第5日 1月29日（木）		

情報教育課の推薦研修講座

71	情報科教育研修講座	
	I期：9月10日（水） II期：9月24日（水）	<p>高等学校において「情報Ⅰ」が必修科目となり、大学入学共通テストにも導入された中で、その指導力向上の必要性が増しています。本講座は、「情報Ⅰ」担当教員を対象として、「情報Ⅰ」の学習指導に関する理論と実際に学び、情報科目指導の重点化を図るとともに、教員の実践発表による授業実践事例の提供、研究協議により、実践的な授業力の向上を図ります。受講時に「情報Ⅰ」またはその代替科目担当の教員をご推薦ください。</p>
72	産業教育（農業）研修講座	
	9月12日（金）	<p>教科農業では、農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目標に日々の教育活動が行われています。本講座では、茨城大学農学部で行われている最先端の研究とその背景に関する講義、および研究の現場を体験することで、地域に根ざした農業研究の実際について学ぶことができます。これからの農業教育を牽引していただける方をご推薦ください。</p>

73	産業教育（工業）研修講座	
	8月21日（木）	工業科専門高等学校でものづくりに関する専門性を高め、指導に関する知識・技能を習得することを目的に、ものづくりマイスター等による実践的研修を行います。今年度は建築分野における高度な資格・検定の指導に対応するためのポイントを専門人材から学びます。各学校で建築分野の授業・実習を担当している方をご推薦ください。 講義・実習「建築大工の指導法」（技能検定2級対応） （所外研修） 学識経験者
74	産業教育（商業）研修講座	
	7月9日（水）	県立高等学校商業に関する学科及び総合学科に所属する者、または、商業に関する科目を担当する者に対し、授業力向上を目指して実施します。学識経験者による講義・演習、教員の実践発表による授業実践事例の提供、研究協議により、実践的な授業力の向上を図ります。今年度は、マネジメント分野に関する内容を取り扱いますので、基礎的科目及び、マネジメント分野の授業を担当している方、又は基礎的科目及び、マネジメント分野の専門的な指導法の向上に興味のある方をご推薦ください。 講義・演習「商業における学習指導の在り方～マネジメント分野における金融教育～」 株式会社 常陽銀行 営業企画部 主任調査役 鈴木 里美

教育相談課の推薦研修講座

75	いじめ対応研修講座	
	A班（県南） 10月29日（水） B班（県西） 11月5日（水）	本講座は、茨城県いじめ防止基本方針に則り、県内の全教職員がいじめ問題について理解を深め、いじめ対応についての資質・能力を向上させることを目的としています。令和7年度は、A班（県南）、B班（県西）のすべての公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校が対象です（私立は希望校のみ）。校内研修を企画したり、研修した内容を実践し、校内で広めたりしていただくことのできる方（令和5・6年度に本講座を受講した方を除く、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭）をご推薦ください。 講義・演習「いじめの現状と課題」 筑波大学 教授 土井 隆義

特別支援教育課の推薦研修講座

76	特別支援学校寄宿舎指導員研修講座	
	7月28日（月）	特別支援学校寄宿舎における幼児児童生徒の理解と生活指導に関する研修を行い、寄宿舎指導員としての資質・能力の向上を図ります。講義において、特別支援教育と寄宿舎教育の最新の動向を知り、研究協議を通して、寄宿舎指導の課題について考えていきます。 講義・演習「寄宿舎生活における児童生徒の理解」 北海道教育大学 教授 小野川 文子